

凍結検体の移送(持込み・持ち出し)について

受精卵凍結の増加に伴い、転居などを理由に受精卵や配偶子(精子・卵子)の移送が増えています。凍結受精卵や配偶子の移送は国内であれば比較的容易に行えるようになってきましたが、移送することによる損傷や紛失、取り違いなどのリスクが考えられます。そのため、一般的な宅配業者では凍結検体の移送を行うことはできません。

当院では専門の輸送業者を通して移送することを推奨しておりますが、近郊であれば患者さまご自身で行うことも可能です。なお、移送に伴う様々なリスクについて当院では一切の責任を負いかねます。

また、PGT-A、PGT-SR を実施した受精卵は持ち出しできません。

他施設から当院へ胚移送後すぐに移植をご希望される場合、移送が完了してから移植周期に入る方が好ましく、おすすめしております。ご理解のうえ、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

移送に関して同意書のやり取り、リスクの説明、費用やスケジュールの説明、移送先の病院の確認、移送タンクの取り扱いの説明などそれぞれの部門のスタッフと対面で行う必要があるため、遠方にお住まいの方や海外にお住まいの方も必ずご来院の上診察を受けて頂く事が必須です。

なお移送に関する相談についてはオンライン診療を行っておりません。

凍結検体の移送をご希望される方は、事前に移送同意書の提出が必要となります
同意書を医師より受取りいただくため、診察予約をお取りください

同意書提出後に培養士面談を行っていただきます(同日可能)

面談可能日時 火・水・金 15:00~17:00

事前に下記の項目をご確認ください

1. 移送手段
専門業者へ依頼…ご自身で手配をお願いします。(3~4 ページに業者の案内がございます。)
ご自身で移送…手配の必要はありません。
※移送用タンク内に液体窒素が充填されているため公共の交通機関は、利用できません。
2. 移送日時
移送当日の対応は基本的に平日午後となります。日曜・祝日はお受けできません。
3. 当院・他院・または業者からの移送用タンク貸し出しの有無
4. 移送元もしくは移送先の連絡先と担当者名専門業者を利用する場合の会社名
5. 移送の所要時間(ご自身で移送される場合のみ)

03-5159-1101

お電話の際「凍結検体輸送の件」とお伝えください。

お電話は診療時間内にご連絡ください。

費用について

凍結保存代

項目	費用
胚	55,000円/1本
SEET液	11,000円/1本
精子	22,000円/1本
未受精卵	55,000円/1本

持ち込み

	項目	費用
国内から	精子・SEET液	11,000円/1本
	受精卵・未受精卵	11,000円/1本
国外から	精子・SEET液 受精卵・未受精卵	55,000円/1本 (11,000円/3本目～)

持ち出し

	項目	費用
国内へ	受精卵・精子	55,000円/1本
国外へ	受精卵・精子	110,000円/1本

※液体窒素の費用が含まれています。
※必ず下記「その他」を確認ください。

※初年度の凍結保存費用が含まれています。

※持ち込み時の移送用ドライシッパーの貸し出しは44,000円です。

2年目以降の凍結保存更新

項目	費用
受精卵	55,000円/1本
精子	22,000円/1本
未受精卵	55,000円/1本

※毎年の更新が必要です。

※未受精卵は同一周期の本数となります。

※費用は全て自費費用(税込み)です。

※移送に業者を手配される場合は、別途費用が必要です。

※取り違い防止・移送事故などの観点から持ち出しは推奨していません。

※本数はケーン本数ではなく、胚を直接乗せて凍結するデバイスの本数を意味します。

当院から移送(持ち出し)時の移送用用タンクの貸し出し

	項目	費用
国内のみ	貸し出し費用	44,000円 (本数関係なし)

その他

PGT-A・PGT-SRを実施した受精卵は持ち出しできません。

凍結検体の持ち込みの際、下記の場合は当院ではお受けできません。ご注意ください。

当院へ事前連絡なく移送した場合

1. 凍結検体に、氏名などの検体を特定する情報の記載がない場合
2. 海外からの移送において、税関当等の手続きが行われておらず当院で対処が必要となる場合
3. 検体移送専門会社もしくはご自身での移送が難しい場合

輸送業者の紹介

株式会社 CryoSend(<https://cryosend.com/>)

2,000 件以上の輸送実績があります。配送はハンドキャリー(現地に出向いて、手渡し)サービスあり。

国内外の輸送手配、輸出入に関わる手続き、書類作成のお手伝いをいたします。

対応する移送距離や状況などにより異なりますので、直接お問い合わせください。

問い合わせ:小笠原(担当者)

TEL:03-6214-2392

Email:info@cryosend.com/ogasawara@cryosend.com

移送費用:関東 4.5 万円～、関西 10 万円～

アジア 30 万円～、アメリカ 45 万円～



CryoSendが

凍結検体(受精卵・卵子・精子)輸送の
スペシャリストとして
お客様から選ばれる理由

- 凍結検体輸送のハンドキャリーは CryoSend だけ
- 極低温輸送のスペシャリスト
- ドライシッパーの取扱経験の豊富さ
- 国内屈指の輸送実績の多さ
- 世界各国クリニックとの連絡代行
- 諸外国の数多くの輸送規制を熟知
- ご要望に応じて輸送時の温度・配送ルートのトラッキングを提示



CryoSend

- 会社名 クローバル株式会社 CryoSend(クライオセント)
- 所在地 〒103-9021 東京都中央区日本橋本町2-1-1 アス1(日本橋オフィス)
- TEL 03-6214-2392(9:00~18:00/月~金)
- Email info@cryosend.com
- 設立年 2009年12月
- 輸送実績 約1,500件(2019年8月末時点)



CryoSend

凍結検体(受精卵・卵子・精子)輸送の
スペシャリスト

www.cryosend.com

ハンドキャリー輸送料金の目安

国内輸送料金の目安(東京拠点)	
関東地区	4.5万円(税別)
中部・東北地区	7万円(税別)
近畿地区	10万円(税別)
九州(沖縄含む)・北海道	15万円(税別)

国外輸送料金の目安(日本 東京拠点)	
韓国、台湾、香港	2.8万円(税別)
カンボジア、マレーシア	3.0万円(税別)
シンガポール、オセアニア	3.5万円(税別)
アメリカ、カナダ	4.5万円(税別)
ロシア、ウクライナ、ジョージア	4.5万円(税別)

※1 詳細な輸送料を調製・決定できる場合は、上記の費用から別途追加が可能となります。

※2 上記費用は、凍結検体輸送が卵子のみで、凍結精子1回までを基本とします。

※3 一部国(海外)向けにインセンティブ(高額送料)を準備しております。個別に御見積いたします。

※4 若狭の地域によっては、上記の料金と異なる場合がございます。

CryoSend IVF 輸送サービス ハンドキャリー輸送

私たち, CryoSendはお客様の大事な凍結検体を安全性の高い「ハンドキャリー輸送」にて輸送致します。

ハンドキャリー輸送とは

- 弊社スタッフが、凍結検体をドライシッパーという輸送容器を使い、指定された医療機関から集荷・配達いたします。
- ドライシッパーは、マイナス196℃の極低温を約2週間保持でき、IATA(国際航空運送協会)にも認められた輸送専用容器です。
- 国外及び国内の一部地域への輸送では航空機輸送を行い、手荷物として機内へ輸送容器を持ち込みます。
- 事前に関係箇所へ連絡、書類申請を行う事で空港でのX線検査を回避し、予期しない手続が必要な場合でも過去の経験をもとに対応致します。
- 凍結検体(ヒト由来)の輸出入を規制している国でも申請手続きをサポートいたします。
- 輸送経験豊富なスタッフがお客様の質問に回答し、柔軟に対応致します。

お手続きの流れ

- 1 お問い合わせ [下記の情報をお知らせください。]
 - お客様情報
 - 集荷・配達先の医療機関の名称
 - 輸送検体および数量
 - 集荷時・配達予定日
- 2 御見積りのご提示
- 3 ご発注
- 4 輸送契約書の締結
 - Email等で契約書の確認・締結となります。
- 5 輸送代金のお支払い
 - 弊社指定の銀行口座へお振込して頂きます。
 - 入金を確認後、次のステップへ進みます。
- 6 輸送日程の調整
 - 貴方の医療機関等へ連絡する前に双方のご担当御連絡をお知らせいたします。
- 7 輸送準備
- 8 輸送実行
- 9 輸送完了後の連絡

輸送業者の紹介

グリーンエイト株式会社 (<https://green8.co.jp>)

温度管理輸送のプロによる徹底サポート！

集荷から配達まで全てお任せください。国内はもちろん国外への輸送も豊富な実績あり。

輸出入手続きから、書類作成も全て込みの Door to Door サービスを提供。

各患者様の専用 IATA 認定容器にて、凍結胚、精子、卵子の輸送を、凍結クライオ温度帯(-196℃～)にて行います。

問い合わせ:西、入江(担当者)

Tel :03-6206-2657

Email :info@green8.co.jp

移送費用:(国内輸送)関東 4~5 万円、近畿 5~7 万円、九州 7~10 万円
(国際輸送)アジア 43~48 万円、アメリカ 35~48 万円



技術進歩が著しいIPS細胞研究、再生医療、さらには国境を越えての新薬開発共同研究やクリニカルトライアル（治験）など、多国籍化、ボーダレス化が進むバイオメディカル産業、先端科学研究領域において急速に高まりつつある国際 医薬品輸送 ニーズに的確に応えます。グリーンエイトでは、複雑な輸出入規制や輸入許可取得が求められる貨物の輸出入アドバイザーケアはもちろん、温度管理やトレーサビリティの観点からも万全の対処システムを構築し、「高い信頼性」と「確実性」をファーストプライオリティとして、サービス提供を行います。

グリーンエイトの国際輸送



迅速かつ正確に荷物をお届け

- ・最速、最短ルートによる国際エクスプレス輸送
- ・お荷物を時間通りに、間違いなく確実に届けます。
- ・治験実施場所や研究所からの患者サンプルの時間通りの集荷